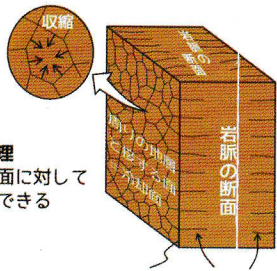


マグマの通り道「岩脈」

マグマは地下の割れ目を通して地上に噴出します。地上へ噴出することのなかったマグマが地下の割れ目の中で冷えて固まったものを「岩脈」といいます。牛込海岸の岩脈を近くで見てください。岩脈の縁から垂直に割れ目が発達しています(写真の破線)。

これはマグマが冷えて固まるときに収縮してできる割れ目です。立体的にみると、下の図のように五角柱や六角柱状になっていて「柱状節理」と呼ばれます。この岩脈は岬を東西に貫き、小沢見海岸の西端にも露出しています。また、岬の尾根のちょうど岩脈の上に北野神社があります。



岩脈の模式図

岩脈の縁

冷却面に対して
垂直にできた割れ目



牛込海岸の岩脈